

区立学校適正配置第二次実施計画（素案）に係る区民意見反映制度および説明会等の実施状況について

「区立学校適正配置第二次実施計画」（以下「計画」という。）については、令和6年12月に素案を公表し、区民意見反映制度に基づく意見募集を実施するとともに、今年1月に対象校において説明会を開催した。

説明会等での要望を踏まえて、豊浜中において再度の説明会を開催するとともに、保護者に対する個別面談を実施したため、下記のとおり、現在の実施状況および今後の進め方について報告する。

記

1 区民意見反映制度について

(1) 意見募集期間

令和6年12月11日（水）～令和7年1月21日（火）まで

(2) 周知方法

ア ねりま区報（12月11日号）への掲載

イ 区ホームページへの掲載

ウ 区民情報ひろば、区民事務所（練馬を除く）、図書館（南大泉図書館分室を除く）、教育施策課での閲覧

エ 区立小中学校の児童・生徒用タブレットパソコンの「ブックマーク」から閲覧

オ 児童館での閲覧

(3) 意見件数

366件（154名）うち子どもからの意見は21件（16名）

2 1月開催の説明会について

(1) 実施状況

日時	会場	来場者数	動画視聴者	
			当日 Zoom 視聴者数	アーカイブ 視聴者数
1月9日（木） 18：30～19：30	田柄小	10	5	117
1月10日（金） 18：30～19：05	光一中	9	12	58
1月11日（土） 10：00～11：35	光八小	21	8	58
1月11日（土） 14：30～16：50	豊溪中	89	18	198
1月15日（水） 18：30～19：05	春日小	3	3	15
計		132	46	446

(2) やり取りの主な内容

ア 豊溪中・光が丘第一中の統合・再編

- ・通学距離（交通安全、生徒の負担 等）
- ・計画の進め方（素案公表から計画決定までの期間が短い、再度の説明会開催に関する要望 等）
- ・適正配置の考え方（適正規模の基準、少人数ならではのメリット 等）
- ・学校を核とした地域活動（避難拠点、地域コミュニティ 等）
- ・旭町小との小中一貫教育校化に関する要望
- ・板橋区との調整（区域外就学に関する要望 等）
- ・豊溪中の存続が困難なことへの理解
- ・子どものためになる統合に賛成
- ・指定校変更の時期の前倒し

イ 光が丘第八小・田柄小の統合・再編

- ・通学路の交通安全（豊島園通りの交通安全）
- ・特別支援学級について
- ・学童クラブについて（統合後も入会できるか 等）
- ・適正配置の考え方（少人数ならではのメリット 等）
- ・跡施設の内容
- ・統合に賛成

ウ 春日小・練馬小・高松小

- ・通学路の交通安全
- ・兄弟姉妹が別の学校に通学した場合の学校行事の日程調整に関する要望

3 3月22日開催の説明会について

(1) 実施状況

日時	会場	来場者数	動画視聴者	
			当日 Zoom 視聴者数	アーカイブ 視聴者数
第2回 3月22日(土) 10:00~12:20	豊溪中	81	21	70

(2) やり取りの主な内容

ア 1月11日の説明会での意見等を踏まえて説明した主な事項

- (ア) 現在よりも通学距離が遠くなる旭町二丁目・三丁目に居住する生徒に対して、交通ルールの徹底やヘルメットの着用等のルールを定めたうえで、希望者には自転車通学ができるようにすること。
- (イ) 豊溪中の体育館を残し、現在の豊溪中・旭町小両校における避難拠点としての体育館面積は減らさないこと。また、跡施設については、地域の意見を聞きながら検討していくこと。
- (ウ) 統合直前の時期が受験期に当たらないように、指定校変更時期を前倒しすること（統合2年前→3年前）。
- (エ) 計画策定期間を変更し、4月以降も保護者や地域と協議を継続する。

イ 寄せられた主な意見（説明会・参加票・質問フォーム等）

(ア) 合意形成・進め方に関すること

- ・素案公表以降の進め方が拙速である。
- ・統合前提の教育委員会と統合反対の住民とで話の前提が異なるため、何度説明会をしても時間の無駄である。
- ・統合に向けた準備会ではなく、合意形成のための検討委員会を開催してほしい。
- ・合意形成のための検討委員会の開催には反対である。教育委員会が賛成・反対の各々の意見を聞いて決断してほしい。
- ・全体の説明会では聞きたいことが聞けないため、保護者向けの個別説明の機会を設けてほしい。

(イ) 計画の考え方に関すること

- ・20年後の人口推計はあてにならない。
- ・これまでも20年後も過小規模なのであれば、今更統合する必要はない。
- ・練馬区独自の基準が問題との意見があったが、独自が問題なのであれば自転車やバス通学などの良い取り組みもできなくなってしまう。

(ウ) 跡施設・地域コミュニティに関すること

- ・豊溪中の特色ある取り組み、地域とのつながりが軽視されていないか。
- ・避難拠点は体育館だけあれば良いというものではない。

(エ) その他

- ・将来的に旭町小もなくなってしまうのではないか。
- ・計画自体に反対する意見が挙がっていたが、今更、統合・再編の決定を覆してほしくない。
- ・生徒数等のデータを見たら豊溪中の維持に無駄が多いことは明白。個人が見聞きした情報や意見より、客観的なデータや現役の子供たちの意見を尊重してほしい。

4 保護者に対する個別面談について

(1) 対象者

近隣の小中学校の保護者（豊溪中、光が丘第一中、旭町小、光が丘四季の香小）、未就学児の保護者

(2) 来場者数等

日 時	会 場	来場者数
ア 旭町会場		
5 月 22 日（木） 9：30～13：00	旭町地域集会所 集会室	6 組
5 月 24 日（土） 9：30～13：50		7 組
5 月 28 日（水） 14：00～16：30		4 組
イ 光が丘会場		
5 月 24 日（土） 15：00～16：45	防災学習センター 研修室	3 組
5 月 28 日（水） 9：45～11：30		3 組

5 オープンハウスの実施について

(1) 日 時

ア 令和7年6月27日（金）18時～20時

イ 令和7年6月28日（土）10時～正午

(2) 会 場

旭町地域集会所 集会室

(3) 周知方法

ア 関係町会・自治会で案内を回覧、ポスター掲示

- イ 関係小中学校を通じて情報伝達サービスsigfyにより案内を配布
- ウ 近隣の幼稚園・保育園を通じて案内を配布
- エ 区ホームページに掲載

6 今後の予定

- 7月以降 寄せられた意見と区の考え方および計画（案）を文教児童青少年委員会へ報告